



国土交通省東北地方整備局

Tohoku Regional Bureau

Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

記者発表

平成28年2月16日
福島河川国道事務所

阿武隈川上流「タイムラインセミナー」開催のお知らせ

～ 水防災意識社会再構築の取り組み ～

阿武隈川の沿川自治体等を対象に、地域防災力の向上に資するため、「タイムライン」に関する理解を深めるセミナーを開催することとしましたのでお知らせします。

<開催主旨>

- 平成27年12月10日に社会資本整備審議会会長から国土交通大臣に対して「大規模氾濫に対する減災のための治水対策のあり方について～社会意識の変革による「水防災意識社会」の再構築に向けて～」が答申されました。
- この答申を踏まえ、国土交通省で新たに策定した「水防災意識社会 再構築ビジョン」の中で、タイムラインを含む「住民目線のソフト対策」を重点的に実施することが位置づけられています。
- この取り組みの一環として、防災担当者等とタイムラインにおける課題や懸念を共有し、意見交換を行う場として「阿武隈川上流タイムラインセミナー」を開催します。

<タイムラインセミナー開催日時等>

○ 開催日時

平成28年2月22日(月) 14時00分～ 3時間程度

○ 開催場所

ホテル福島グリーンパレス 2階 西の間

○ 対象市町村

阿武隈川の沿川自治体等

○ 内容

- 1) 基調講演 ●環境・防災研究所 副所長 松尾一郎 氏
●紀宝町 危機管理監 新元明生 氏
●元 気象庁 予報課長 村中明 氏

- 2) 意見交換 ・水害対応における課題や懸念の共有
・タイムラインの運用・作成に関する疑問や期待の共有

※一般の方々の当日参加も可能ですが、事前申し込みにご協力ください。

≪ 発表記者會：福島県政記者クラブ、福島市政記者クラブ、郡山記者クラブ ≫

< 問い合わせ先 >

国土交通省 東北地方整備局 福島河川国道事務所
TEL 024-546-4331(代表)

副所長(河川担当) ^{ニヘイ} 二瓶 昭弘(内線 204)

調査第一課長 ^{オクナカ} 奥中 智行(内線 351)

阿武隈川上流における 水害に備えたタイムラインセミナー

阿武隈川の水害に備え、タイムラインセミナーを開催致します。
是非、ご参加下さい。

内容



【タイムラインの基本と展開に関する講演】

松尾 一郎氏 (CeMI環境・防災研究所副所長)

専門：減災社会論

近年、米国における事前防災行動計画（タイムライン）を日本国内に展開する活動を実施。三重県紀宝町や高知県大豊町、岐阜県多治見市、庄内川（名古屋）、荒川下流域（東京）などでタイムライン検討会の座長を数多く務める。



【先進地域の取り組みに関する講演】

新元 明生氏 (三重県紀宝町役場 特別参与・危機管理監)

平成23年の紀伊半島大水害を踏まえ、タイムラインの導入を全国に先駆けて行っている自治体から導入のメリットと今後の展開について講演。



【タイムラインと気象情報の活用に関する講演】

村中 明氏 (元 気象庁 予報課長)

岐阜県多治見市や熊本県球磨村・人吉市などのタイムライン検討会でアドバイザーを務める。タイムラインの検討や運用に気象情報を活用するための考え方などについて講演。

【タイムラインに関する意見交換】

講師の方々と参加者とのタイムラインや水防災に関する意見交換を予定。

とき

平成28年

2月22日(月)

14:00~17:00 (13:30開場)

ところ

ホテル福島グリーンパレス
2階西の間

(福島市太田町13番53号)



《お問い合わせ・参加申し込み先》

国土交通省 東北地方整備局 福島河川国道事務所 調査第一課
TEL(024)539-6127 FAX(024)539-5381

主催：国土交通省 東北地方整備局 福島河川国道事務所